

大正～平成 佐賀県／県内 と 鍋島家の関係

松原公園周辺における歴史と文化を活かしたまちづくり懇話会
令和4年3月29日(火) 公益財団法人鍋島報効会

佐賀県／県内	鍋島家
--------	-----

① 地域連携による歴史顕彰	
大正2年 (1913) 松原 直正公銅像建立	⇐ 直大公、佐賀図書館落成
大正9年 (1920) 松原神社 直正公50年祭	『鍋島直正公傳』発行 (侯爵鍋島家編纂所)
	大正10年 (1921) 直大公逝去
大正11年 (1922) 佐賀市より鍋島家へ 神野御茶屋寄附依頼	大正12年 (1923) 直映公、神野公園を佐賀市に寄附 直大公、松原神社に合祀 弘道館記念碑建設 (直映公揮毫)
	昭和2年 (1927) 直映公、徴古館創設
昭和4年 (1929) 県立佐賀図書館と改称	⇐ 直映公、図書館を佐賀県に移管
昭和8年 (1933) 佐嘉神社創建	昭和8年 (1933) 直映公、松濤公園を東京市に寄附
	昭和15年 (1940) 直映公、鍋島報効会創設

② 戦中	
昭和18・19年 松原神社金属品・直正公銅像金属回収	昭和18年 (1943) 直映公逝去
	昭和20年 (1945) 徴古館閉館

③ 戦後 県立各施設開館 ⇐ 鍋島家資料の寄託	
昭和25年 (1950) 佐賀県文化館 開館 (於・徴古館)	⇐ 建物は徴古館を提供
昭和38年 (1963) 佐賀県立図書館 新築 (城内)	⇐ 鍋島家資料 (文書典籍) を寄託 (直泰公)
昭和45年 (1970) 佐賀県立博物館 開館 (城内)	⇐ 鍋島家資料 (美術工芸) を寄託 (直泰公)
昭和58年 (1983) 佐賀県立美術館 開館 (城内)	

④ 平成10年代 徴古館再開と資料出品・連携の機運	
	平成10年 (1998) 徴古館 再開 (鍋島家伝来資料を紹介)
	平成11年 (1999) 徴古館 登録博物館となる
	平成12年 (2000) 鍋島家より伝来資料を鍋島報効会に寄附
平成13年 (2001) 県立歴史資料館(仮称) 建設着工 佐賀城下ひなまつり 開始 (城内)	平成12年 (2000) 徴古館 「鍋島家の雛祭り」開催 ⇐
平成16年 (2004) 県立佐賀城本丸歴史館 開館 (城内) 佐野常民記念館 開館 (川副)	⇐ 徴古館より各年資料出品 ⇐ 徴古館より各年資料出品

⑤ 平成20年以降 県・市・民間による連携の深化	
平成23年 (2011) 佐賀市 松原公園開設	平成20年 (2008) 佐賀市・鍋島報効会 基本協定締結
平成29年 (2017) 直正公銅像 再建 (城内)	
平成30年 (2018) 肥前さが幕末維新博覧会 開催 (佐賀県・佐賀市および各市町)	⇐ 徴古館が会場のひとつとなる 佐賀市・鍋島報効会 基本協定再締結
令和元年 (2019) 佐賀鍋島伝承遺産顕彰会 発足	⇒ 鍋島報効会への経済界からの支援
令和3年 (2021) 松原公園周辺まちづくり懇話会 発足	⇐ 鍋島報効会 参加